



大阪電気通信大学の工学部建築学科と大学院工学研究科建築学コースの合同卒業制作展2023「渦」が

1月30日、大阪市北区の大阪市中央公会堂で開幕した

写真。2018年に開設した同学科で3回目の開催となる。3期生の4年生83人と、大学院2年生12人が集大成となる設計作品と論文を出展。街づくりやBIM、構造など、多岐にわたる設計作品や論文などが並べられている。会期は2日まで。

会場には1〜3年生の選抜作品や課外活動の成果を紹介するコーナーも設置する。

4月に同学科が建築・空間デザイン学部へ改組すること

大阪電気通信大学  
大建

## 中央公会堂で卒業制作展

学部・院生設計作品や論文など

と環境に配慮した建築・ま

計、約60人が卒業論文を発表した。

る建築学科の学生らは「人

18年入学の1期生に当たる建築学コース2年生から5人が設計作品、7人が論文を発表。北澤誠男准教授

は「どの学生も優秀に成長し、就職先の内定を堅実に勝ち取っている」と話す。

とから、空間デザイン専攻「ちづくり」に携わる人材を  
で着任予定の教員による作品を展示する。工学部電子  
機械工学科や総合情報学部を学んできた。4年間の成  
デジタルゲーム学科など、果として、約20人が卒業設

2日に角田暁治京都工芸  
織維大学教授と、日本設計  
の伊藤仁志氏をゲスト審査  
員に招き、会場で講評会を  
開く。同学科4年生の設計  
作品と論文から最優秀賞を  
1点ずつ選出する。